

次世代スーパーコンピューティング シンポジウム 2007

ペタスケール・システムの利用に向けて

2007年10月3日(水)・4日(木)

場所 MY PLAZAホール及びMY PLAZA会議室(千代田区丸の内2-1-1)

プログラム概要

3日(水) 10:00~18:00

- 政策講演「スーパーコンピューティングの国家戦略(仮題)」／文部科学省
- 基調講演「計算科学への挑戦」／岩崎 洋一 筑波大学長
- ポスターセッション・インデクシング
- テーマ別セッション
- 分科会A(サイバー・サイエンス・インフラストラクチャ)
「CSIの将来展開 - グリッド環境におけるスーパーコンピュータの活用 -」
モデレータ: 坂内 正夫 国立情報学研究所長
- 分科会B(生命体統合シミュレーション)
「実証から予測へ - ライフサイエンス未解決問題への挑戦 -」
モデレータ: 姫野 龍太郎 理化学研究所次世代計算科学研究開発プログラム 副プログラムディレクター
- 分科会C(航空宇宙、天文、原子力、地球科学)
「スーパーコンピューティングの展望 - 明日へのメッセージ -」
モデレータ: 村上 和彰 九州大学情報基盤研究開発センター長・教授
- 分科会D(計算物質科学)
「計算物質科学の課題と次世代スーパーコンピュータ」
モデレータ: 福山 秀敏 東京理科大学理学部 教授

4日(木) 10:00~17:00

- テーマ別セッション
- 分科会E(ナノ統合シミュレーション)
「次世代ナノ統合シミュレーションソフトウェアの研究開発 - ナノ分野グランドチャレンジ研究開発 -」
メインスピーカー: 平田 文男 分子科学研究所 教授
- 分科会F(産学連携)
「イノベーションの創出 - 『革新的シミュレーションソフトウェアの研究開発』現場から -」
モデレータ: 小林 敏雄 日本自動車研究所長
- ポスターセッション表彰式／審査委員長: 小柳 義夫 工学院大学情報学部長・教授
- 全体討議(パネルディスカッション)
「次世代スーパーコンピュータの利用に向けて」
座長: 土居 範久 中央大学理工学部 教授

※プログラム等は変更になることがあります。

参加費 無料 レセプション: 希望者のみ。有料になります。

主催: 理化学研究所

共催: 文部科学省、国立情報学研究所、分子科学研究所

後援: 内閣府、経済産業省、日本学術会議、日本経済団体連合会、電子情報技術産業協会、情報処理学会、可視化情報学会、日本計算工学会、日本シミュレーション学会、日本応用数理学会、
(予定) 物質・材料研究機構、防災科学技術研究所、宇宙航空研究開発機構、海洋研究開発機構、日本原子力研究開発機構、産業技術総合研究所、東京大学物性研究所、筑波大学計算科学研究センター

協力: 「革新的シミュレーションソフトウェアの研究開発」プロジェクト、計算物質科学連絡会議、スーパーコンピューティング技術産業応用協議会



お問い合わせ先: 理化学研究所 次世代スーパーコンピュータ開発実施本部企画調整グループ
TEL.048-467-9267 nsc-sympo07@riken.jp

お申し込み <http://www.nsc.riken.jp/symposium2007.html>